

森のささやき

Whispers of Forest

 発行/会津若松地方森林組合 広報発行委員会

〒965-0803 福島県会津若松市城前2番3号
Tel.0242-26-2355(代) Fax.0242-27-7749

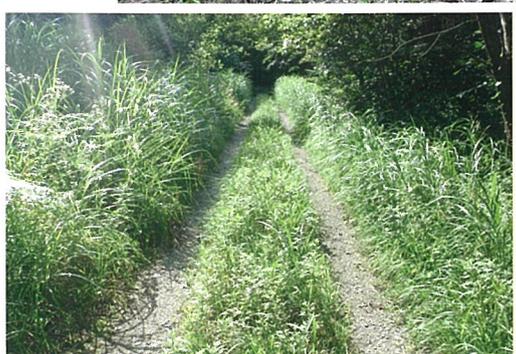
令和5年8月25日

Vol.50



作業後

林道大巢子線



作業前

林道除草作業

(会津若松市東山地内)

～森林組合の業務紹介～



総代会の様子

第25回 通常総代会 開催

合併後26年目を迎え、5月26日(金)会津若松市文化センターにおいて「第25回通常総代会」を開催しました。今年の5月から新型コロナウイルス感染症が5類感染症となり、3年ぶりに通常開催出来ることになったため、総代並びに関係者約90名の出席をいただき、令和5年度の事業計画等が審議されました。

【島田代表理事組合長の挨拶】
本日は、令和5年度の第二十五回となります通常総代会のご案内をいたしましたところ、皆様には大変お忙しい中ご出席をいただき、このように盛大に総代会が開催できます事を感謝申し上げますとともに、総代の皆様、更に組合員の皆様には本組合に絶大なご理解、ご協力を頂き併せて厚く御礼申し上げます。
また、本日の総代会には、公務御多忙のなか、農林事務所様はじめ、関係各位の皆様にご臨席をいただきまして、誠にありがとうございます。
さて、新型コロナウイルス感染症も落ち着きを取り戻しつつ、社会経済活動との両立へ動き始めたところですが、ウクライナ情勢を始めとした世界情勢の混迷やウッドショック後の反動等、林業業界にも大きく波及しているところでございます。
一方で、SDGSやカーボンニュートラルの理念の広がりを受けて、森林の多面的機能の発揮について国民の皆様の期待が高まっております。本組合は、地域の森林管理の担い手として、森林資源の適正な管理や循環利用に向け中心的な役割を果たさなくてはならないと考えております。
こうした中、本組合では、地域森林の適切な利用と山林所有者様への木材代金の還元を履行しつつ、山林保全と林業経営の更なる発展に向けた取り組みを地域の皆様のご理解のもと展開してまいります。
事業につきましては、ふくしま再生事業、森林環境基金森林整備事業を中心に進めており、今後は広葉樹林再生事業や特殊伐採事業、調査事業、バイオマス燃料、合板材に関わるパルプ材の提供等の拡充をし、安定した流通を目指し努力しているところでございます。
また、林業従事者の減少の問題があり、これは、会津管内だけでなく、全国的な傾向であり、この課題に私たちは、林業経営に希望と魅力ある業種であることを実証し、後世に繋げる責務があります。昨年県内で林業アカデミーが開校され、第一期生二名を採用いたし、非常に明るく、期待しているところでございます。
常に、時代のニーズにあった国産材の安定供給体制の構築に向け、森林組合系統が一丸となり取り組まなければなりません。私たちは会津材の地産地消をめざし努力しながら、施業に取り組み実施してまいります。
今後は人材の確保、育成、国産材利用促進等に向けた取り組みを進めてまいりますので、引き続きご指導、ご協力をお願い申し上げます。
次に、本組合の事務所移転の現状でございますが、前回ご周知いたしました通り、築年数五十年以上経過し、更に東日本大地震による建物の亀裂破損等があり、役員会を重ね協議してまいりました結果、移転の方向で意見がまとまりました。将来の

職員、これからの森林組合の健全な経営、活動を考えますと重要で今我々がやらなければならない事業と考えておりますので、どうか組合員の皆様、総代の皆様のご理解をお願い申し上げます。
結び、組合員皆様方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。併せて挨拶とさせていただきます。
席上、森林組合並びに地域林業振興に貢献された方々を表彰いたしました。(後記掲載)
◇来賓
福島県会津農林事務所長 星 源昭氏
会津若松市長 室井 照平氏
会津森林管理署長 中島 勇雄氏
福島県森林組合連合会代表理事会長 田子 英司氏
以上4名の方より、総代会の盛会並びに今後の発展を祈念し、祝辞を受けました。
議長に第2区磐梯町地区総代田部忠一氏を指名し、第1号より第9号まで審議されました。
○総代会報告
歌川浩司副組合長が午後一時三十分開会を宣言しました。
○総代会成立報告
総代定数210名、本人出席80名、書面議決82名、委任出席2名、合計164名、過半数以上の出席により、定款の定め通り総代会が成立することを報告いたしました。
○提出議案
第1号議案 令和4年度業務報告承認について
第2号議案 剰余金処分案承認について
第3号議案 令和5年度事業計画設定について
第4号議案 令和5年度内における借入金最高限度額決定について
第5号議案 令和5年度内における1組合員に対する貸付金最高限度額決定について
第6号議案 余剰金預け入れ先金融機関の決定について
第7号議案 令和5年度における理事及び監事の報酬額の決定について
第8号議案 役員退任慰労金の支給について
第9号議案 役員選任について
全議案原案通り可決決定され、盛会の内に終了しました。
○表彰を受けた方々(敬称略)
一、系統利用功績表彰 赤埴山組合代表 笠間 正
二、退職職員表彰 小島 晃、佐瀬 悟

就任のごあいさつ



会津若松地方森林組合 代表理事組合長 島田 正義

残暑の候、組合員の皆様には益々ご清栄の事とお慶び申し上げます。併せまして、本組合の事業運営には、特段のご協力、ご理解を頂き感謝を申し上げます。
つきましては私、5月26日の第25回通常総代会において理事に選任され、後日の理事会にて代表理事組合長に再任いたしました。1期目より更に上を目指し、組合員の経済的、社会的地位の向上、更には職員の生活の向上、安心、安全に仕事を出来る環境作り等を見据えて、経営に全力で取り組む所存でございますので、宜しくお願い申し上げます。
さて、東日本大震災及び東京電力第一原子力発電所の事故から12年が経過し、県内の復興、創生に向けた取り組みは着実に進展しておりますが、いまだ会津管内を含む放射性物質の影響を払拭出来ない状況にあり、特用林産物(きのこ)の出荷が出来ない状況に

あります。一日も早く解除される事を願っております。
今年度に入りまして、パルプ材、燃料チップ材については、順調に素材生産しておりますが、木材(用材)の流通が非常に悪く、販売に苦戦している所でございます。原因については、様々な要因が重なり住宅新築着工等が大きく関係していると考えられますが、本組合としましては、用材、合板材等の材価を見極めながら出来る限り、施業を調整して推移を見守っている所でございます。
このような厳しい状況ではありませんが、今後についても現在取り組んでおります、ふくしま森林再生事業を筆頭に森林環境譲与税を最大限に活用推進してまいります。また、森林資源が年々充実し、伐つて、使つて、育てる、循環利用が求められている中で、一体として取り組むことにより無駄な労力を軽減させる事が出来る、一貫作業を推進しながら、組合員の皆様の所有される森林整備を最優先とし、関係機関の皆様のご支援、ご協力を頂きながら事業の確保をしてまいりますので、宜しくお願い申し上げます。
結びに本組合の益々の発展と、組合員の皆様の益々のご活躍とご多幸をお祈り申し上げます。挨拶とさせていただきます。

役員紹介

- 令和五年五月二十六日で任期満了による役員改選が行われ、第二十五回通常総代会の決議を得て、五月二十九日より執行者として就任しましたので、ご紹介いたします。
- ◎監事 長八(第五区) 新
- 代表監事 佐藤 長八(第五区) 新
- ◎監事 渡部 長昭(第一区) 再
- 鹿目 直義(第三区) 新
- ◎代表理事組合長 島田 正義(第三区) 再
- ※選出区
- ◎第一区 猪苗代町地区の区域
- ◎第二区 磐梯町地区の区域
- ◎第三区 会津若松市地区の区域
- ◎第四区 会津坂下町 湯川村
- ◎第五区 柳津町 三島町 金山町 昭和村の区域
- ◎理事 佐藤 美晴(第一区) 新
- 阿部 幸喜(第一区) 新
- 渡部 宗揮(第一区) 再
- 宮原 淳(第二区) 再
- 鹿目 栄(第三区) 新
- 櫻井 罔彦(第四区) 新
- 五十嵐正俊(第四区) 新
- 新井田博之(第五区) 新
- 青木 喜章(第五区) 再
- 菅家 貞夫(第五区) 再
- 高橋 信彦(第五区) 再
- 五十嵐吉彦(第五区) 新
- 副組合長理事 歌川 浩司(第四区) 再
- 理事 五十嵐吉彦(第五区) 新

熱中症対策は災害対策!?

近年【災害級の暑さ】という言葉を目にするようになった様に、熱中症は日々沢山の人が動物を危険に追いやる症状です。

子供から高齢者まで、室外も室内も、無関係な人はおりません。自分も必ず熱中症になる可能性があるという自覚が大切です。

組合員の方々の中にも日中の農作業や刈払い等、常に熱中症の対策をされている事とは思いますが、ここで対策や対処法を紹介させていただきます。

○対策

- ・水分・塩分補給
- ・日陰等の涼しい場所でこまめな休憩
- ・過度な運動を避ける
- ・暑い時間帯の作業を避ける(10時頃~15時頃)
- ・なるべく薄着・帽子を着用
- ・作業等はなるべく2人で行う。(1人が重症の場合対処できる。)

○疑いがある時の対処法

- ・軽症(意識あり、呼びかけに応える)
涼しい場所・日陰等に避難し、体を冷やす。
水分補給をする。
- ・重症(意識が朦朧・無し、呼びかけに反応無し)
すぐに救急車を呼ぶ



救急車到着まで涼しい場所・日陰等に避難し、体を冷やす。
※意識の無い人には無理に水分を与えない。



特集

あいづのみどり...④8

この特集は、会津地方に育っている広葉樹を取り上げて紹介しています。今回は、クロモジです。

クロモジ (和名:黒文字)

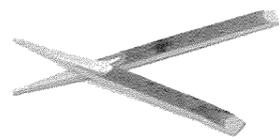
落葉広葉・低木 [クスノキ科・クロモジ属]

特徴

・日本各地に自生。樹高は2~6m。枝を高級楊枝の材料とし、楊枝自体も黒文字と呼ばれる。筍に加工される場合もあるほか、抗ウイルス作用が知られ、お茶(クロモジ茶)にも使われる。また、南会津ではクロモジを用いたアロマオイル販売もされている。

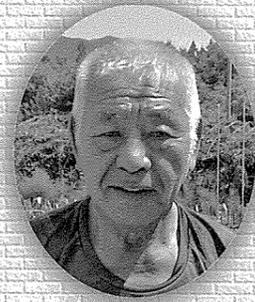
用途

- ・楊枝、筍
- ・お茶
- ・精油(アロマオイル)



組合員へ

直撃インタビュー



今回は、令和3年度より、地区全体を対象として取り組まれた、猪苗代町長坂地区代表黒澤孝さんに関するいろいろなお話をお聞きしたいと思います。夏の暑い中、また何かとお忙しい中、ご協力ありがとうございます。



Q1

地区全体の間伐事業になぜ取り組もうと思ったのですか?

A 林業の後継者不足、木材価格の低迷により、山に関心が無くなり、山の手入れも行わなくなりました。そのため、森林組合に相談してこの森林経営計画を進められました。

Q2

地区内の全員の合意形成は大変だったと思いますが苦労した点や問題点、またどんな方法で解決されましたか?

A 若い後継者は山に関心が無いため、自ら実施することは無く、間伐については、地域全員が必要性を理解していただくため、問題無く森林組合へ依頼することが出来ました。

Q3

今回、間伐事業に取り組んで良かった点、悪かった点があれば何点でも挙げてくださいますか?

A ・良かった点
山が整備され、きれいになりました。
・悪かった点
特にありません。

Q4

今回の間伐事業は、国、県の補助事業を活用して実施しましたが、国や県への補助の要望や組合に対しての意見要望があればお聞かせ下さい。

A 森林は水源涵養に大きな影響力があるため、森林整備は大変重要だと思います。今後も長期的にこの補助事業を活用出来るようにして、森林整備を進めたいと思います。

Q5

何年後には間伐時期や主伐時期が来ますが、また組合に事業を委託したいと思いませんか?

A 時期が来たら、また森林組合にお願いしたいと思っています。

Q6

林業は現在、後継者不足、木材価格が安い、境界がわからない等、さまざまな問題や課題がありますが、黒澤さんはどのような点に不安がありますか。何点でも挙げて下さい。

A 山に関心を示さないことが一番不安であり、木材価格が高くなるような政策や国産材の活用をもっと進めてほしいと思います。

Q7

今の話の中で、最優先事項、最重要点はなんですか?

A 国産材の利活用が重要だと思います。また、長坂地区では、関係機関と連携し、県内外の子供達に対しボランティアで森林体験の受け入れをしており、これからも引き続き、森林の大切さを伝えていきたいと考えております。

貴重なご意見ありがとうございました。またインタビューにご快諾いただき誠にありがとうございます。森林経営計画がこれからも組合の事業基盤となっていきますので、ご意見を参考にしながら、組合員との信頼関係の構築と皆様の利益向上を目指して取り組んで参りたいと思います。

クマ 出没注意!!

昨今、ツキノワグマが人間の生活圏に侵入してくる事例が増えています。



万が一の時の為に 熊撃退スプレー

- ◎カウンターアソルト CA230
 - 噴射時間 7秒
 - 噴射距離 9m
 - 価格 13,080円(税抜)
- ◎カウンターアソルト ストロンガーCA290
 - 噴射時間 8秒
 - 噴射距離 12m
 - 価格 15,960円(税抜)



オリジナルホルダー付

※唐辛子成分が濃縮されているため、人間には、決して使用しないで下さい。

詳しくは 購買係まで

会津共販所木材市場

(単位 m³当り千円)

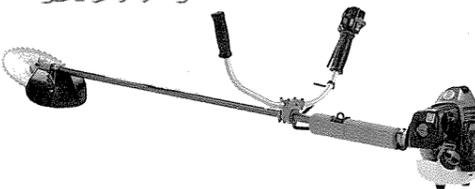
樹種	長級(m)	径級(cm)	5月市		6月市		7月市	
			高値	低値	高値	低値	高値	低値
スギ	4.0	16上	12.0	6.9	7.3	6.6	7.1	7.0
		24上	10.1	6.8	7.6	7.1	7.7	7.0
		30上	11.0	6.8	8.5	7.6	8.0	7.2
	2.0	16上	—	—	7.3	6.6	7.1	7.1
		24上	—	—	7.3	7.3	7.4	7.0
		30上	—	—	7.6	7.3	7.6	7.6
カラマツ	4.0	16上	18.6	18.6	18.1	16.6	—	—
		24上	18.8	18.6	18.8	18.8	—	—
		30上	18.6	18.6	18.8	18.8	—	—
	2.0	16上	16.1	12.1	11.1	11.1	10.0	10.0
		24上	16.1	13.3	13.3	13.3	11.5	11.5
		30上	16.2	13.3	16.2	16.2	11.5	11.5

※住宅需要の低下により製品の動きも悪く、木材価格も低迷しており、この状況の長期化が予想されることから、先行きが不透明な状態となっております。

購買係より

～草刈・伐採・枝切作業をサポートする商品のご紹介～

ゼノアBCZ245GWDC (STレバー)



軽度作業で 作業目安時間 85分

組合販売価格 53,300円(税抜)
(排気量: 22.5cm³・重量: 4.5kg)

ゼノアバッテリー刈払機 BBC250PW



軽度作業で 作業目安時間 85分

組合販売価格 78,120円(税抜)
(本体+バッテリー+充電器) (重量: 3.4kg)

ゼノアG3650EZ 16インチ



組合販売価格 58,400円(税抜)
(排気量: 37.2cm³・重量: 4.2kg)

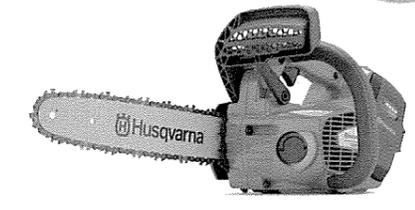
津村チップソーL型10インチ



耐久性が高く、草の抵抗を軽減し、軽快に作業出来ます。

組合販売価格 3,000円(税抜)

ハスクバーナ バッテリーチェーンソー T535iXP 12インチ



作業種により 作業目安時間 35分～3時間

組合販売価格 84,920円(税抜)
(本体+バッテリー+充電器) (重量: 2.4Kg)

ハスク バッテリーポールソー 530iPT5(高枝チェーンソー) 10インチ



作業目安時間 2時間

組合販売価格 101,700円(税抜)
(本体+バッテリー+充電器) (重量: 5Kg)

※修理関係についても気軽にご相談下さい。

詳しくは 購買係まで

新職員の紹介

本年4月1日より職員・技能職員を採用したので、紹介いたします。



みねぎし かなこ
峯岸 佳奈子

本年度より職員になりました、峯岸佳奈子と申します。まだわからないことが多く勉強の毎日ですが、早く仕事を覚えられるよう一生懸命努めて参ります。よろしくお願いたします。



わたなべ ひろと
渡部 大斗

本年度より技能職員として採用されました、渡部大斗です。林業の仕事をしていく上で、知らないことがあると思うので、林業の技術や知識の向上を目指して頑張っていきたいと思っております。



まつもと けんせい
松本 健成

今年から技能職員として採用されました松本健成と申します。先輩方に知識、技術を教わりながら確実に習得して、森林組合に貢献できるように頑張ります。

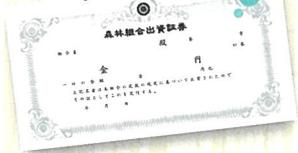
忘れていませんか？

組合員の名義変更について

あなたの証券に記載されている名義をご確認下さい。(表・裏)
相続による加入は相続開始後90日以内となっておりませんが、まだまだなされておられません。名義変更については、各地区に連絡員がおりますので、その方に依頼するか、直

接連絡をいただければ、届出用紙を送付いたします。名義の変更について詳しくは、総務課へご連絡下さい。
また、連絡員の方々も地区内でお分かりになれば、ご協力下さいます様お願い致します。

証券の名義(表と裏面)を確認して下さい。



本組合の事務所移転計画について

会津若松地方森林組合本所として使用しているこの建物は、昭和46年に産業会館として建設されました。平成23年に発生した東日本大震災の影響を受け、更に令和3年には築50年となり、老朽化が進み深刻な状態となっております。

令和2年12月1日に事務所移転検討委員会を設置し、新たな事務所移転について必要な事項の調査、審査することを目的として、令和4年4月27日まで6回開催し、アクセスの良い河東の物件を候補地として理事会で報告し、同年5月27日の第2回理事会で承認され、総代会においても事業計画で承認されました。面積は当初と変更されておりますが、組合事務所や倉庫の規模、駐車スペース、除雪等の場所を考慮し、5478㎡で取得することで令和5年3月29日の第6回理事会で承認を頂き、この度の第25回通常総代会において、令和5年度事業計画に上程し、決議いただきました。

今後は事務所建設委員会において審議し、事務所建設に向けて進め、随時組合員の皆様へ報告して参ります。



取得する事務所用地	所在／会津若松市河東町広田字長峯地内 面積(㎡)／5478.65 金額(円)／115,000,000
-----------	--

表紙紹介

林道除草作業

会津若松市東山地区において市農林課より発注された林道機械除草業務委託作業であり、6月～8月にかけて実施しております。
林道除草は、車両等が安全に走行出来るためや、林道管理の一環として委託された業務です。

編集後記

残暑お見舞い申し上げます。毎日暑い日が続きます、体調管理が難しい時期であります。また、ゲリラ豪雨が各地で発生し、土砂流出するニュース等も聞かされてきます。

地球温暖化の原因である二酸化炭素。日本の森林は、現在高齢林の割合が増えたため、吸収量は減少傾向にあるとのこと。

更に、主伐後の再造林が進んでいないことも温暖化の原因の一つとなっているそうです。

いま、新しい林業が、従来のやり方に縛られない方法が試行錯誤で実施されております。

『植林する本数を減らす、下刈作業の機械化、除伐作業の回数減やドローンによる苗木運搬、エリートツリーの活用やICT(情報通信技術)の管理等』
まさに林業の変革期です。

私たちがこれらの情報を収集して、新しい林業の良い部分を取り入れられるよう努めて参りたいと考えております。